

令和7年12月17日

会員の皆様へ

司法領域 OT ワーキングチーム

香山 明美

## 司法領域における作業療法の展開に向けた「宮城刑務所 見学会」のご案内

過日のご案内の通り、2005年（平成17年）7月、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」（以下、医療観察法）が施行されて以来、指定入院医療機関、指定通院医療機関への勤務の他、社会復帰調整官等として役割を果たす作業療法士が増加してきました。加えて刑事司法領域である刑務所や少年院において、出所予定の方を対象とした社会復帰プログラムを担当する専門職として作業療法士に依頼されることから始まり、この数年で、刑務所における機能向上作業への対応に作業療法士が常勤として雇用されるようになり全国で拡大していく方向性があります。

更に、刑務所や少年院から出所後の更生保護領域においても作業療法士への期待が高まっています。具体的には更生保護施設における生活スキル向上、更生保護就労移行支援事業における就労支援等です。

以上のような流れを受けて、この度宮城県作業療法士会では、司法領域に対応できるワーキングチームを立ち上げ、全国に先駆けてモデル事業として推進を致します。

今回は、本件に係る概要をより多くの方に知っていただくことが今後の展開においても大変有用であると捉え、宮城刑務所の見学会を企画し、全会員様へのご案内といたしました。

日 時：2026年1月22日（木）13:30～15:30

申込み：QRコード（右）又は、URL（下）よりお願いいたします

<https://forms.gle/W4om2iKv6uQeDdyb7>

※1月10日（土）19:00を申し込み締め切りといたします。



※対応の都合上、参加人数を先着の20名までと致します。

上限に達し次第HPで通知をし、申し込みを締め切れることをご了承ください。

※本フォームでは、今回の参加がかなわない場合もご意向のある方に回答いただける設問がございます。

以後の活動（ご案内）にもつながりますので、多くの方に回答をいただけますと幸いです。

場 所：宮城刑務所

〒984-8523 仙台市若林区古城2丁目3-1

※参加のご意向を回答された方には、後日、集合場所等の詳細をご連絡いたします。

お問い合わせ

一般社団法人 宮城県作業療法士会

事務局 淀川 裕美

Mail : h.yodokawa@tmc.ac.jp

（※を@に変換してください）